

■ 地域の状況及び社会資源

<p>本人居住地の環境</p>	<p>人口は約 10 万人、人口の約 30% は 65 歳以上の高齢者であり、人口の 5% にあたる約 5 千人が障害者手帳を保持している。</p> <p>県庁までは自動車で 1 時間、都市圏までは電車で 1 時間程度かかる。</p> <p>産業は、新都市開発による工場誘致により第二次産業が増加傾向にある。</p> <p>公共交通機関は地元の鉄道、行政バスがあるが、自動車が移動手段の中心である。</p>	
<p>地域の社会資源の状況</p>	<p>障害福祉サービス事業は、市内の社会福祉法人や NPO 法人により、就労継続支援 A 型・B 型、生活介護、生活訓練、就労移行支援の各事業が整備されている。</p> <p>相談窓口として、障がい者相談支援センター 1 ケ所、特定相談事業所 8 ケ所があり、障害者就業・生活支援センターは隣市にある。</p>	
<p>地域の地場産業</p>	<p>自動車産業が盛んな地域であり、部品の製造をはじめとした下請け企業が多い。以前は、家内工業の工場がたくさんあり、職親制度等も利用して障害のある人の雇用がされていたが、最近ほとんどが閉鎖・倒産している会社が増えている。最近観光客の誘致にも力を入れている。</p>	
<p>利用予定の事業所の概況</p>	<p>多機能型事業所</p> <p>就労移行支援事業 定員 12 名</p> <p>就労継続支援 B 型事業 定員 20 名</p> <p>現在の利用者は、身体・知的・精神など多様な障害種別の人が利用している。</p> <p>グループホームからは自転車で 15 分の距離である。</p>	
<p>職員構成</p>	<p>管理者 1 名 (60 代女性)</p> <p>サービス管理責任者 1 名 (40 代男性)</p> <p>職業指導員 3 名 (40 代女性、60 代男性、20 代女性)</p> <p>生活支援員 2 名 (30 代女性、30 代男性)</p> <p>就労支援員 1 名 (30 代女性)</p>	
<p>日課</p>	<p>* 平日 9:30~16:00</p> <p>* 土日祝日は休所</p>	
<p>主な作業内容</p>	<p>作業内容</p> <p>カフェ (接客、皿洗い、調理補助等)</p> <p>組み立て作業</p> <p>施設外就労 (近所の運送会社での倉庫内作業・袋詰め作業)</p>	<p>工賃の状況</p> <p>時間 140 円~170 円</p> <p>時間 200 円~290 円</p> <p>時間 270 円~350 円</p>